

次世代の航空・技術ビジネスカンパニーを目指す 日本エアロスペース
非接触・チケット不正転売を防止する
顔認証QRコードチケット「ITSUMII CODE」の実用化を発表
—新たなイベント業界のニューノーマルを目指して—

日本エアロスペース株式会社（代表取締役社長：蔵前 浩、本社：東京都港区、以下「日本エアロスペース」）は、来場者本人の顔写真をチケット購入・発行時に取得・データ化し、チケット上のQRコードに組み込み、イベント当日の入場時に入場者の顔とQRコードの顔情報が一致することを自動確認することのできる顔認証QRコードチケット「ITSUMII CODE」を発表いたします。

開発背景としては、新型コロナウイルス感染症対策が求められる昨今の環境下に於いて、人が多く集まるイベント会場やライブ会場などは感染拡大防止のために感染拡大予防ガイドラインに準じた「健康チェック」を実施するなどイベント参加者の連絡先等の把握・管理・提出が重要視されていました。

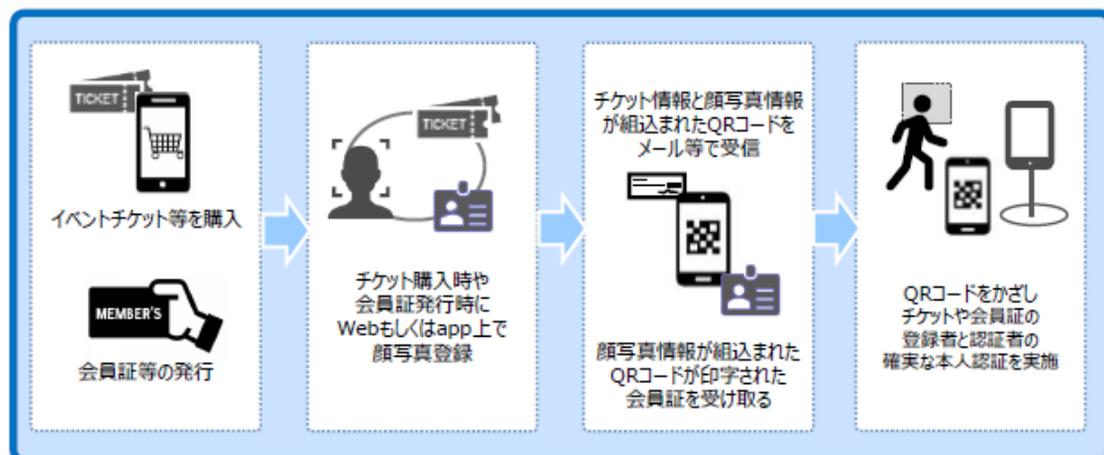
また、従来の紙チケットは転売されやすく、紛失する可能性もあったことから、生体認証技術を通して従来の問題を解決できるサービスを提供できないかということから、今回の顔認証QRコードチケット「ITSUMII CODE」の開発に至りました。

日本エアロスペースは今後、航空業界のみならずイベント/エンターテインメント、金融/決済、交通、セキュリティなど様々な分野での製品展開を視野に、国内外の取引先に専門性とプロ意識に基づいたより高質且つユニークなサービスを提供してまいります。

<顔認証QRコードチケット「ITSUMII CODE」概要>

来場者本人の顔写真をチケット購入後、発行時にWebもしくはapp上で顔写真を登録してデータ化します。チケット情報が組み込まれたQRコードをメールで送付。来場者はメールを受け取り、顔写真情報が組み込まれたQRコードが印字された会員証を受け取り、イベント当日の入場時に入場者の顔とQRコードの顔情報が一致することをタブレット等を利用して自動確認いたします。

従来のように本人確認が困難な紙チケットとは異なり、ニュー・ノーマルである生体認証技術を搭載した電子チケットにすることによりチケットの転売・不正利用を防止することが可能です。また、紙チケットでは身分証の直接確認が必要でしたが、顔認証QRコードにすることにより人との直接的なやり取りが発生しないために、新型コロナウイルスの有効な感染対策にもなります。



<顔認証QRコードチケット「ITSUMII CODE」活用例>

■登録方法

①ユーザー名入力

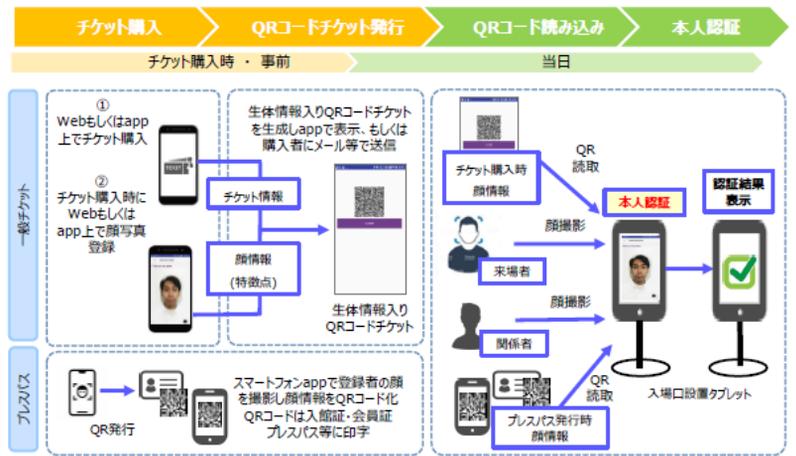
チケット購入時にユーザー名を入力いただきます。

②顔画像登録

webまたはapp上で顔写真を登録いただきます。

③QRコード発行

生体情報入りのQRコードチケットが発行されます。



※顔情報が組まれたQRコードはチケットの購入者や会員証の登録者が保有

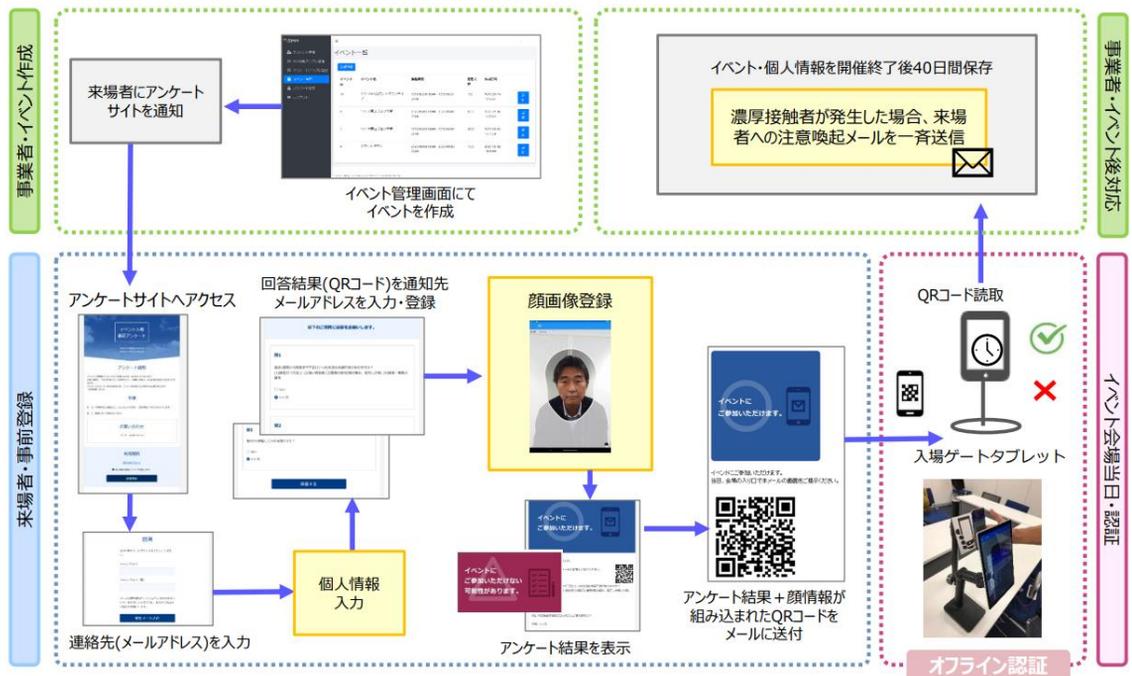
※チケット販売者やイベント主催者側での個人情報保持は不要

※チケットや会員証の提示場所のネット通信環境に左右されず顔認証が可能

※ペーパーレス・非接触・非対面での本人確認が可能

<イベントあんしん登録サービスとの連動>

「イベントあんしん登録サービス」と「ITSUMII CODE」で連動することも可能です。事前に専用アンケートサイトにアクセスし、個人情報の入力・アンケート回答をしてもらい、来場前に回答したアンケート結果及び本人確認用顔情報を1つのQRコードに融合して来場日時を記録・保管することにより、濃厚接触者発生時の対象参加者宛てに注意喚起メールを送信することができます。連動することにより、安心・安全かつスムーズなイベント体験を提供することが可能となります。



以上

QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

<問い合わせ先>

日本エアロスペース株式会社先進技術ビジネス本部

TEL:03-5785-5968